



進路だより

福島県立いわき支援学校 進路指導部

第 5 号

令和6年 12月 24日 発行

中学部ワーキングウィーク

9月2日（月）から6日（金）までの5日間、中学部ワーキングウィークが実施されました。全ての生徒が午前は9時20分から12時まで、午後は13時15分から13時45分までの時間に、それぞれの作業班の校内実習に取り組みました。

1日を通しての作業は1年生にとって初めての体験でしたが、休憩を随時とりながら自分に与えられた仕事に取り組むことができていました。2、3年生は昨年度までの経験を生かしながら、作業に集中する時間も長く、1年生の良いお手本となっていました。

3年生22名はこの期間、一人一人が2日間校外に出て実習をしました。初めての校外実習に緊張する様子も見られましたが、どの生徒も実習先の職員の方の話をよく聞いて、自分に与えられた作業やいろいろな活動に取り組み、充実した2日間になりました。

「大変だったけど、楽しかった。」「もっとやりたかった。」など、実習後このように感想を述べる生徒もたくさんいました。この貴重な体験を今後の作業等に生かしていただきたいと思います。



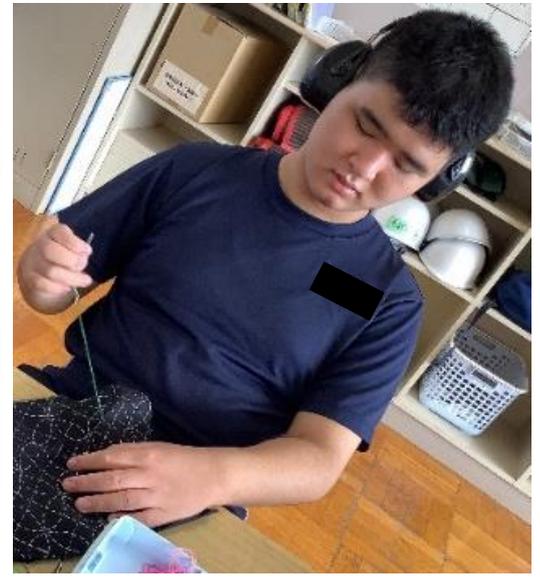
紙工班（ラミネートはがし）



クラフト班（一閑張り）



クラフト班（スタンプ押し）



家庭班（刺し子）

令和6年度 いわき障害者就職面接会

令和6年10月23日（水）に、いわき公共職業安定所（ハローワーク）主催の「いわき障害者就職面接会」が、いわき産業創造館（ラトブ6階）で行われました。当日は約40の企業ブースが設けられ、障害のある方で就職を希望される方が面接に臨みました。本校からは、高等部3年生2名が参加し、企業担当者の方と求人票をもとに面接をしてきました。参加した生徒は、緊張した面持ちでしたが、求人票の内容を確認したり自分の考えを伝えたりして、無事に終了することができました。

高等部 産業現場等における実習報告会

11月7日(木)に体育館で、高等部3年生による産業現場等における実習報告会が行われました。高等部に入学してから5回の産業現場等における実習(校外実習)を行ってきた3年生。一人一人がこれまでの実習を振り返って、目標にしてきたこととその成果、これから頑張りたいことについて発表を行いました。1・2年生にとっては、自分自身の進路を考えるよい機会となりました。

多くの保護者の皆様、実習先の皆様に参加していただき、温かい励ましの声をいただきました。実習へのご理解とご協力に、あらためて感謝申し上げます。

発表の様子



それぞれの実習の成果を振り返って発表する3年生



質疑に应答する3年生



真剣な表情で発表を聞く1・2年生



司会も自分たちで行いました

参観していただいた方の声 (アンケートより一部抜粋)

<保護者より>

- ・一人一人が壇上に立って、大勢の前での発表を頑張っていた。
- ・実習の反省と今後の目標が明確に述べられていて素晴らしい。
- ・後輩へのアドバイスの発表がよかった。

<実習先より>

- ・目標をもって実習に取り組み、実習後も新たな目標に向かって努力されている姿を知ることができた。これからも様々なことに挑戦してください。
- ・何事もあきらめずに一緒に頑張りましょう。
- ・「あいさつは、コミュニケーションの第一歩」という発表がよかった。

在校生へのメッセージ

- ・メモをしっかりとる
- ・しっかりと挨拶、返事をする
- ・わからないことがあったら迷わず報告し相談する

生徒たちのスライド

目標宣言~これから頑張ること~

1日を通して、活動を続けることができる体力を身に付けます。